

プラタナス

那須赤十字病院 広報誌

No.29

2020年4月発行

Japanese Red Cross Nasu Hospital

 **日本赤十字社** 那須赤十字病院
Japanese Red Cross Society



副院長挨拶

副院長就任のご挨拶

特集 病棟紹介・診療外来紹介
透析室

マイタウン・マイホスピタル
ミニニュース

登録医紹介

木戸内科クリニック

もの忘れ外来を
開設いたしました

お知らせ



手洗いうがいを
忘れちゃいけないトラ!

マイタウン・マイホスピタル ～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれ合う病院に～

を当院の基本理念として、皆さまに信頼されるより良い病院を目指して参ります。

那須赤十字病院 副院長 田村 光



副院長 田村 光

副院長に就任して

本年4月1日付けで副院長に就任いたしました外科の田村と申します。専門は消化器外科全般・乳腺外科で、主に乳腺疾患の診療をしています。1988年3月に慶應義塾大学医学部卒業後、外科に入局し、当院には2006年5月に第一外科部長として赴任し現在に至ります。

がんや災害に対処出来る中核病院として

周りの皆様に支えられて、14年、向上心を持って診療や研究、病院業務に取り組んでくることができました。乳がんの患者さんが自主的に立ち上げた患者会（マンマピールーチエ）では、食事会に年2回程お招きいただき、普段の忙しい外来では聞くことのできない生の声を聞くことができ、大変勉強になっています。2017年にがん診療対策推進室の仕事を任せられ、地域がん診療連携拠点病院の維持運営に携わって参りました。拠点病院の維持のために求められる基準は益々厳しくなっており、特に院内の努力だけでは、達成できないものとして、専門分野の医師確保が課題です。また、突如おこりうる大規模災害や今回のコロナウィルスのような問題に際して、地域の中核病院として、迅速、適切に対処していかなければなりません。

地域の先生方と連携し、地域医療の発展を目指して

当院には、これらの問題に精通した専門チームがありますので、専門チームを中心に病院が一丸となって、取り組んでいく必要があると考えます。そのためには、職員一人一人が、病院を構成する重要な一員であることを自覚し、お互いを尊重しあって、いつでも協力できるように日頃から深い信頼関係を築く努力をしておかなければなりません。今回副院長職を拝命し、幹部の一員として身の引き締まる思いがしております。各分野、各専門職の業務内容をもっと勉強し、理解して、職員の方達と協力して、病院をより良くするために努力し、地域の先生方と連携して地域医療の発展に貢献してまいりたいと思っております。今後も益々ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

木戸内科クリニック

診療所の先生方はみなさんの健康を支えてくれる心強いパートナー。こちらのコーナーでは日々当院と連携いただいている登録医の先生を紹介していきます。

今回は「木戸内科クリニック」を紹介します。

診療科目：内科・小児科



院長 木戸 幸一

先生にインタビュー

当院との医療連携について期待されていることはどのようなことですか？

当院は大田原市内に開業している内科、小児科でありますので、かかりつけ医としての役割が大切であると感じています。

それから、私は糖尿病を専門に診察していますが、5年、10年と長く見ているうちに他の病気を併発したり、糖尿病が悪化してしまうことがあり、その際の医療連携として、那須赤十字病院の2名の糖尿病専門医の先生と素早く連携をとれているので助かっています。

毎日忙しいと思いますが、休日はどう過ごされていますか？

私は、外に出かけたりすることはあまり得意では無いのですが、良い気分転換になるのでフラッシュ

ク音楽を聴きながらゆっくりと過ごしています。

地域の方々、患者さんへ一言お願いします。

皆さんのかかりつけ医として、気軽に受診できる医療機関にしていきたいと考えております。健康についてのご相談などありましたら、気軽に受診してください。

その他にも、当クリニックは内科であります。「どの診療科に行ったらいいかわからない」「どこにかかったらいいかわからなかったから内科に来た」という患者さんも多くいらっしゃいます。その際に詳しい症状などを伺い、適切な専門医の方や、診療科、病院に限らずにクリニックや診療所などのアドバイスも出来る。そんなかかり

基本情報



- 院長
木戸 幸一
- 住所
大田原市美原2-2831-153
- 電話
0287-20-3200
- 診療科目
内科、小児科
- 休診日
木曜日、日曜日、祝祭日

つけ医を目指していきます。

当院の看護部は約600人で構成されており、看護師・助産師・准看護師・保育士と多種多様な人員で構成され、個々の患者さんの状態に合わせた質の高い医療を提供します。第二回の今回は「透析室」を紹介します

透析室

透析室は血液浄化療法として血液透析を対象に透析療法を実施しています。

外来通院透析と、他院での緊急を要する重篤な合併症の入院・ほかに手術や検査を目的とした入院など、地域での拠点病院となっております。

透析室は血液透析を行うフロア、感染症を扱う個室を含めた18床を有しており、毎日午前・午後の2クール体制で行っております。

医師・看護師（透析認定看護師1名）・臨床工学技士などでチーム医療を行い、安全で質の高い透析治療を行います。



看護師長 瀧川 秀子、係長 清水 みどり

令和2年4月より

もの忘れ外来を開設いたしました

もの忘れ外来の役割は

- ① 改善する可能性のあるもの忘れを見逃さないこと（うつ、慢性硬膜下血腫、正常圧水頭症、脳腫瘍、甲状腺機能低下症、ビタミン欠乏症など）。
 - ② 根本的な治療法のないもの忘れの早期予防や対症療法、家族の介護に関する早期相談など。
- 最近、もの忘れが気になっていらっしゃる方は、是非ご相談ください。

◆ もの忘れ外来開設日

毎月 第1・3土曜日 午前中（完全予約制）

◆ 場所

受付場所2階 診察室 G

◆ 予約窓口

初診の方 地域医療福祉連携室

☎0287-23-9777

◆ その他

- ① 1人での来院ではなく、なるべくご家族の同伴をお願い致します（患者さんの普段の様子などをご存じのご家族の同伴をおねがいします）。
- ② 可能であれば、かかりつけ医の紹介状をご持参ください（紹介状のない場合別途※1選定療養費がかかる場合があります）。

- ③ 担当医は脳神経内科医1名となりますので、急な対応等によりお待たせしてしまう可能性があります。
- ④ 急性発症（2〜3日のうちに急速に悪化した認知機能低下や異常行動など）の場合、至急の対応を要する場合がございますので、お申し出ください。

- ⑤ ご本人が受診を頑なに拒否される場合のご相談にも応じます。

2月 豆まき

託児所/2月3日(月)

託児所で1年の無病息災を願い、子供達が元気に豆まきをしました。

この行事は伝統文化と季節感に触れることを目的に毎年行っており、鬼に扮した保育士さんにむけて、新聞紙で作った大きな豆を投げました。

鬼と仲良くする子や大泣きしてしまう子もいましたが、先生扮する鬼達を前に大興奮の様子でした。



鬼に負けない強い子に育ちますように

3月 ジェルクッション10枚の寄贈

那須赤十字病院後援会/3月24日(火)

那須赤十字病院後援会より、昨年度はジェルクッション10枚が寄贈され各病棟に配置されました。現在の後援会の会員数は法人140団体、個人209名です。公的医療機関として病院が適正かつ円滑に運営されるよう御支援いただいております。



後援会長玉木様より目録が贈呈されました

4月 新たな力が加わり新体制に

辞令交付式/4月1日(水)

本年度の那須赤十字病院入社式は新型コロナウイルスの影響を受け、中止の運びとなりました。

新任の先生方・看護師・事務員には体調管理の徹底、感染症専門医や、院内感染防止対策委員会による院内感染対策を徹底しております。

当院はこれからも感染予防に努め、地域の皆様に安心して診療を受けていただけるよう地域医療の中心を担う病院として、職員一同頑張っております。

那須赤十字病院 2020ゴールデンウィーク開院日のお知らせ

4/30(木)・5/1(金)・5/2(土)は通常診療いたします。

日/曜	4/27 (月)	4/28 (火)	4/29 (水)	4/30 (木)	5/1 (金)	5/2 (土)	5/3 (日)	5/4 (月)	5/5 (火)	5/6 (水)	5/7 (木)
一般外来	通常 診療	通常 診療	休診 昭和の日	通常 診療	通常 診療	通常 診療	休診 憲法記念日	休診 みどりの日	休診 こどもの日	休診 振替休日	通常 診療

- ※ 一部の診療科によっては休診となる場合があります。
- ※ 救急の場合は救命救急センターにご相談下さい。

2020年4月
那須赤十字病院 院長

病院ホームページ バナー広告募集

病院ホームページのトップページに広告を掲載しています。

■掲載位置

A:全ページ左側の病院が指定する場所。

B:全ページ下部の病院が指定する場所。

■掲載寸法

A枠:縦70ピクセル×横220ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

B枠:縦70ピクセル×横230ピクセル

サイズ 30KB以内

形式 gif, jpg, png形式

■掲載期間

一ヶ月を単位とし、最長1年

■募集枠

A枠:3

B枠:4

■掲載料金

A:15,000円/枠/月

B:10,000円/枠/月

■申込み・問合せ

総務課広報係 ☎0287-23-1122(代表)

E-mail: nrchp@nasu.jrc.or.jp

ホームページアドレス: <http://www.nasu.jrc.or.jp/>



2020年度会員募集について

日本赤十字社では、日本赤十字社の創立の月にあたる5月を中心に、毎年赤十字会員増強運動を全国一斉に行います。

赤十字会員増強運動とは、一人でも多くの方々に日本赤十字社の「会員」に加入していただき、赤十字の事業に参加していただくための運動で、皆様からご協力いただく資金(会費)によって、日本赤十字社は国の内外における災害活動を始め、血液事業や国際救援活動、社会福祉事業などの数々の人道的活動を円滑に行うことができます。

ご協力をお願いします。

○運動の期間

令和2年5月1日から5月31日まで(地域によって6月、7月になる場合もあります)

お問い合わせ

那須赤十字病院 社会課

日本赤十字社の会員について

赤十字の会員とは、日本赤十字社の目的に賛同し、支援くださる方のことです。会員には、会費として年額2,000円以上のご協力をいただくことにより、個人・法人を問わず、どなたでも加入することができます。

日本赤十字社の活動は、支援して下さる会員によって支えられているため、一人でも多くの方に会員になっていただけるようお願いいたします。

本誌へのご意見・ご感想をお聞かせください!

抽選で3名様に「CroKuma 救護服ぬいぐるみ」「CroKuma ナースぬいぐるみ」「赤十字マグカップ」をプレゼントいたします。

以下の項目を明記のうえ、郵送・FAX・メールにてご応募ください。

●応募先

郵 送 / 〒324-8686 大田原市中田原 1081-4

那須赤十字病院 総務課

プラタなす第29号 プレゼント係

F A X / 0287-23-3004

宛先「総務課 プラタなす第29号 プレゼント係」

メール / nrchp@nasu.jrc.or.jp

件名「プラタなす第29号 プレゼント係」

●応募締切り 2020年4月30日(木)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

今月の表紙



3月24日(火)に4人の臨床研修医の先生が初期研修を修了されました。花束をお持ちの先生が修了なされた先生方です。

先生方は、これから他院や大学にて、より専門的な活動がされる予定です。

修了おめでとうございます。

これからのご多幸とさらなるご活躍を、職員一同お祈り申し上げます。

編集後記

新年度も始まり暖かな春の陽気となりました。

昨年度はイベントの中止や縮小など暗いニュースが続きました。

4月は新たなスタートと、出会いの季節でもあります。

楽しく、皆さんが明るく過ごせるよう楽しい出来事が沢山あることを願いつつ今年度も広報誌「プラタなす」をよろしく願います。

総務課 秋元

那須赤十字病院

基本理念

マイタウン・マイホスピタル
～地域に根ざし、ともに歩み、心ふれあう病院に～

基本方針

1. 赤十字基本原則に則り、地域のための医療を提供します。
2. 患者さんの立場を尊重し、患者さんに信頼される病院をつくります。
3. 日々の研鑽を惜みず、医療の質の向上に努めます。
4. 保健・医療・福祉施設との連携を密にし、地域医療の発展につくします。

プラタなす 那須赤十字病院広報誌プラタなす No.29

発行日 2020年4月

発行者 那須赤十字病院 〒324-8686 大田原市中田原1081番地4

TEL 0287-23-1122 FAX 0287-23-3004

URL <http://www.nasu.jrc.or.jp> 印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷